

令和6年度 楠会事業報告

【事業目標】

楠会は開所以来、“家庭的なサービス”を基本理念に置き、利用者に安心して暮らせる社会を作る為に、思いやり・楽しさ・安心のある“家庭的なサービス”を基本理念としております。

6年度についても、経営の健全化・効率化に努力してまいりました。

【全般状況】

- 特別養護老人ホームは稼働目標（82名）に対して 94.85%（77.78名）
- 短期入所は稼働目標（4床）に対して 172.0%（6.88床）
 - ・入院者が稼働率を下げる大きな要因となるため、介護・看護・栄養士・相談員・CMなど専門職の連携により体調の変化に対し早期に対応しました。
 - ・入院により空床が出た場合は、ショートステイ(空床利用型)との連携により早期に対応しました。
 - ・特別養護老人ホームについては入所者の入院等の増加による影響もあり、目標をやや下回りました。
 - ・短期入所生活介護については空床発生時の迅速な対応により目標を上回ることが出来ました。
- 通所介護は稼働目標（1日 29名）に対して 99.38%（28.82名）
 - ・居宅事業所への積極的な働きかけを行い、新規利用者の獲得を図った。
 - ・同一施設にショートステイ・特養がある利点を生かした営業に努めた。
 - ・機能訓練指導員の個別リハを積極的に実施した。
 - ・コロナ感染防止のため徹底した感染防止対策を行いました。
 - ・コロナ禍で利用者の利用を控える行動や、利用者家族のコロナ罹患による自宅待機者が出る等の要因で稼働目標に 0.62%届きませんでした。
- 居宅介護支援は稼働目標に対して 112.15%
 - ・各居宅事業との連携強化に努めた。
 - ・法人の実施サービスの窓口として広報活動にも注力しました。
 - ・地域貢献のため隨時、相談を受けられるよう体制を整えました。
- 訪問介護は訪問介護員の稼働増加により、稼働目標に対して 94.77%と目標を下回りました。
 - ・コロナ禍で通所系サービスの利用控え等により訪問介護の利用ニーズが高まりました。
 - ・コロナ禍により訪問介護員が抱く職務上の不安を取り除くようサービス提

供責任者がきめ細かな対応を行った。

- ・訪問介護員の確保及び離職防止に向け積極的に取り組んだ。
- ・コロナ感染防止のため、徹底した感染防止対策を行いました。
- ・今後も、求人活動や説明会等を積極的に行いヘルパー確保に努めてまいります。

○小規模デイサービスは

15名定員稼働目標（1日14名）に対して104.36%（14.61名）

- ・特徴・魅力あるサービス(食事・陶芸・和裁等)を提供して利用者の確保に努めた。
- ・当日キャンセルへの対応に注力し、臨時利用希望者の確保に努めました。
- ・コロナ感染防止のため徹底した感染防止対策を行いました。

【各事業所の実績表】

別紙資料参照

【入所行事開催状況】

4月	誕生会
5月	ケーキ喫茶・誕生会
6月	カラオケ・誕生会
7月	ビアガーデン・誕生会
8月	夏祭り・誕生会
9月	敬老祝賀会・誕生会
10月	居酒屋・誕生会
11月	わらび餅パーティー・誕生会
12月	年忘れ会・クリスマスパーティー・餅つき・誕生会
1月	居酒屋・新年祝賀会・誕生会
2月	生チョコパーティー・誕生会
3月	お花見・居酒屋・誕生会

※各居室担当による個別対応・・・利用者の希望をお聞きして外出等を行う。

【通所介護行事開催状況】

4月	お茶会・誕生会
5月	端午の節句・誕生会
6月	春の運動会・誕生会
7月	七夕・誕生会
8月	夏祭り・誕生会
9月	敬老会・誕生会

- 10月 秋の味覚祭(天ぷら)・誕生会
11月 秋の運動会・誕生会
12月 クリスマス会・餅つき大会・誕生会
1月 新年会・鏡開き・おやつパーティー・誕生会
2月 節分・誕生会
3月 ひな祭り・誕生会

【ボランティア受け入れ状況】

団体・個人

新型コロナウイルス感染防止のため受け入れなし

【研修報告】

- 5月 介護福祉士実務者研修・初任者研修
9月 主任介護支援専門員研修・生活相談員研修
10月 感染症対策指導者研修
3月 栄養管理研修

【会議開催】

全体会議

随時開催

運営会議

四半期毎開催

チーム連絡会議

毎月1回(施設事業部)開催

介護士会議

毎月1回開催

グループ会議

随時開催

給食会議

毎月1回開催

デイサービス会議

毎月1回開催

訪問介護カンファレンス

毎月1回開催

衛生会議

毎月1回開催

各委員会(行事・防災・リハビリ・スキルアップ・広報・感染症予防)

随時開催